

株主の皆様へ
第148期 中間事業報告書

2021年4月1日～2021年9月30日



Takara standard

Outline

当社グループの営業の概況



本社社屋



代表取締役社長

渡辺 岳夫

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による落ち込みから、輸出を中心に持ち直し基調にて推移いたしました。足元では新規感染者数の減少傾向が続き緊急事態宣言が解除されたものの、コロナ禍の収束時期は未だ見通せず、先行きは依然として不透明な状況にあります。

住宅市場におきましては、新しい生活様式の浸透に伴うリフォームニーズの拡大などにより、リフォーム需要は前年を上回る水準にて推移しており、また住宅着工につきましても昨年の落ち込みから回復基調となっております。

このような事業環境の下、当社グループは、アルコール除菌でも劣化しないなど優れた特徴を持つ「高品位ホーロー」の訴求や、お客様がご自宅でもリフォーム後の生活空間をイメージしていただけるようホームページを拡充するなど、リフォーム需要の掘り起こしに注力してまいりました。

商品面での取組みとしましては、フラッグシップモデルのホーローシステムキッチン「レミュー」に、焼き物調や金属錆調などを、インクジェット印刷にてリアルに表現したマット仕上げの扉柄を新たにラインナップに追加いたしました。

また、ショールーム展開につきましては、「大阪HDCショールーム」や「成田ショールーム」（千葉県）の全面リニューアルを実施するなど、リフォーム需要の獲得に向け一層の充実を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,016億1百万円（前年同四半期比13.0%増）、営業利益77億1千4百万円（同114.0%増）、経常利益79億7千9百万円（同107.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益54億2千4百万円（同115.8%増）となりました。

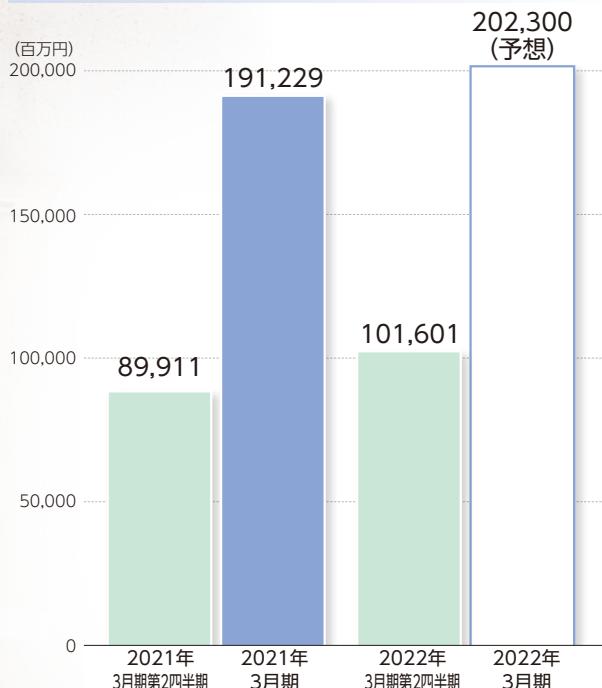
株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年11月

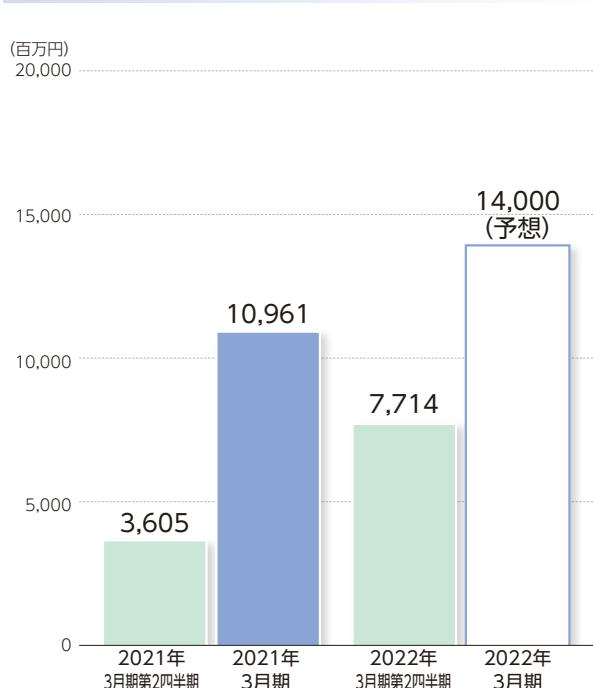
業績の概要(連結)

(単位：百万円)

売上高の推移



営業利益の推移



※当報告書に記載の「売上高」については、「収益認識に関する会計基準」等を過年度にも適用し表示しております。

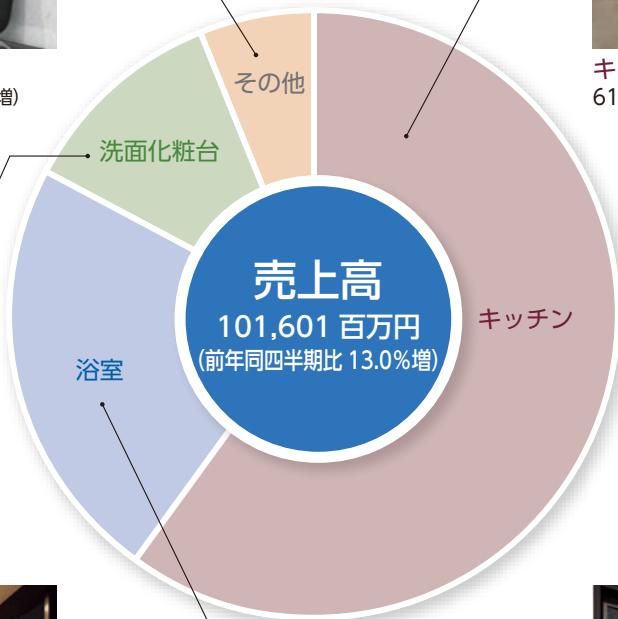
2022年3月期第2四半期 製品部門別売上高



その他
5,651百万円(前年同四半期比0.3%増)



キッチン
61,016百万円(前年同四半期比12.3%増)



洗面化粧台
11,137百万円(前年同四半期比7.0%増)



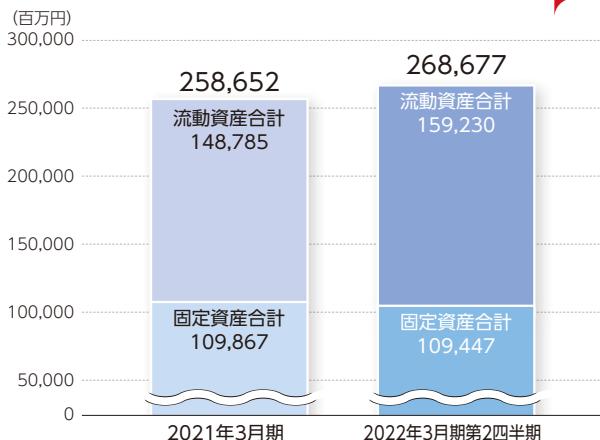
浴室
23,795百万円(前年同四半期比21.7%増)

連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

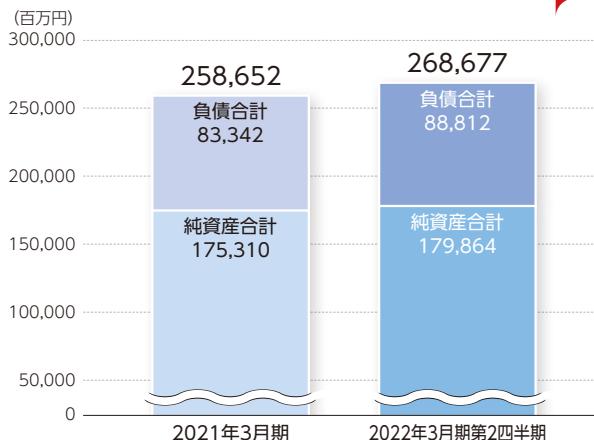
資産の部(資産合計)

ポイント
1



負債及び純資産合計

ポイント
2



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

ポイント
3

(単位：百万円)

	2021年3月期第2四半期	2022年3月期第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,083	7,746	9,830
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,833	△2,753	79
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,242	△1,244	△2
現金及び現金同等物の増減額	△6,159	3,748	9,907
現金及び現金同等物の四半期末残高	68,474	78,468	9,993

ポイント 1 資産

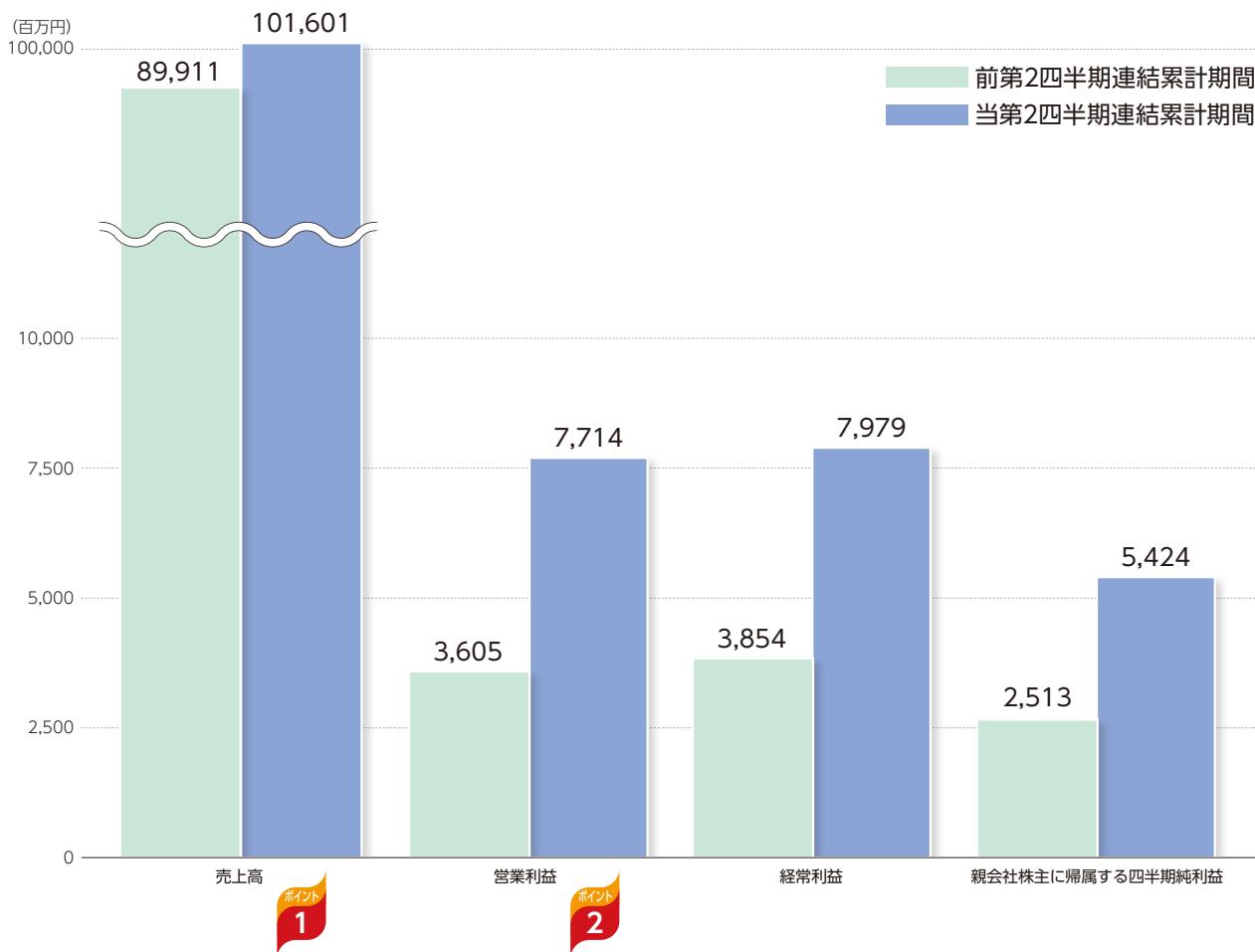
前連結会計年度末と比べ100億2千4百万円増加し、2,686億7千7百万円となりました。主な増加は、電子記録債権71億8千5百万円、現金及び預金37億4千8百万円、棚卸資産14億6千3百万円であり、主な減少は、受取手形及び売掛金31億2千9百万円であります。

ポイント 2 負債／純資産

負債は、主に流動負債の増加により、前連結会計年度末と比べ54億6千9百万円増加し、888億1千2百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末と比べ45億5千4百万円増加し、1,798億6千4百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益54億2千4百万円であり、主な減少は、剰余金の配当による12億4千3百万円であります。

ポイント 3 キャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ37億4千8百万円増加し、784億6千8百万円となりました。



ポイント 1 売上高

リフォーム向けは前年に比べて大きく増加し、また新築向けも順調に推移したことから、第2四半期累計で過去最高の売上高となりました。

ポイント 2 営業利益

比較的利益率の高いリフォーム向けが大きく伸びたこと、また経費削減の取組みが効果をあげたことにより、営業利益が押し上げられました。

会社の概要

(2021年9月30日現在)

設 立	1912年5月30日
資 本 金	263億5千6百万円
本 社	大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
従 業 員 数	6,395名(連結)

事業所

ショールーム／全国165カ所

支社・支店：全国41カ所	北海道：8カ所	近畿：20カ所
営業所：120カ所	東北：18カ所	中国：15カ所
工場：17カ所	関東：40カ所	四国：9カ所
関係会社：2社	中部：32カ所	九州：23カ所

主要営業品目

キッチン	ホーローシステムキッチン、木製システムキッチン、コンパクトキッチン、キッチンセット、ホーローグリーンキッチンパネル、加熱機器、レンジフード、各種収納機器、その他厨房機器
浴室	システムバス、シャワーユニット、シャワー&トイレユニット、鋳物ホーロー浴槽、カラーステンレス浴槽、人造大理石浴槽と付属品
洗面化粧台	ホーロー洗面化粧台、木製洗面化粧台、洗面収納ユニット、ホーローグリーン洗面パネル
その他	住宅用トイレ、ホーローグリーントイレパネル、手洗器、各種収納機器 電気温水器、エコキュート、石油およびガス給湯器 その他の住宅設備機器、業務用厨房、ホーロー壁装材、金型、フリット、薄板鋼板ホーロー

お近くのショールームはホームページでご確認ください。 <https://www.takara-standard.co.jp/>

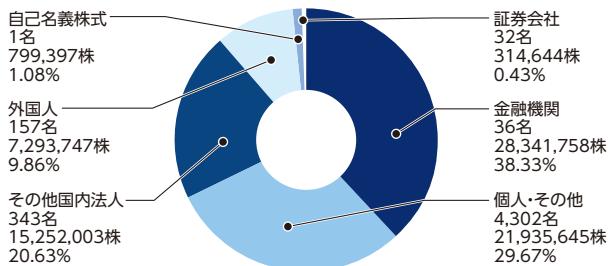
株式の状況

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式799,397株を含む)	73,937,194株
株 主 数	4,871名

所有者別状況

※グラフは株式数比率で表示しております。



大株主

株主名	持株数	持株比率
タカラスタンダード持株会	12,383 ^{千株}	16.93%
タカラベルmontアセットマネジメント株式会社	6,500	8.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,345	7.31
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,387	6.00
タカラスタンダード社員持株会	3,873	5.30
株式会社みずほ銀行	2,918	3.99
株式会社横浜銀行	2,723	3.72
日本生命保険相互会社	2,045	2.80
株式会社常陽銀行	1,620	2.21
株式会社三菱UFJ銀行	1,529	2.09

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。



TOPICS

世界初・マット調のホーローシステムキッチン発売

独自のホーローへのインクジェット印刷技術を生かし、ホーローシステムキッチンのフラッグシップモデル「レミュー」に、これまでになかったマット調の扉5種類を含む、全8種類のデザインを発売しました。立体的な扉へのインクジェット印刷を応用したキッチンは現在、国内で唯一となります。



「レミュー」灰緑



「レミュー」ラスティブラウン



「エリーナ」ドラマチックホワイト

「灰緑」や「白磁」など、まるで工芸品のような美しさが引き立つデザインが新たにラインナップ。また、「レミュー」の新規格3種類と同じデザインの扉をホーロー洗面化粧台「エリーナ」でも発売しました。これからもより多くの人により心地よい暮らしを楽しんでいただけるよう、独自の「高品位ホーロー」を生かした商品を展開してまいります。

玄関などに設置しやすい「コンパクト手洗い」発売

玄関横などのスペースにも設置できる「コンパクト手洗い」を発売しました。新型コロナウイルス感染症を契機に生じた帰宅後すぐに手洗い・うがいがしたいといったニーズや、来客時の利便性向上などによる「セカンド洗面」への強い需要を受けて発売が決定しました。



新ステンレスシンク「らくエルシンク」発売

小物置きやごみポケットなどをシンク内に付属するL型バーの好きな位置にセットできる利便性が高いステンレス製の「らくエルシンク」を発売しました。



TBS系ドラマ『リコカツ』で当社製品が採用

ホーローシステムキッチン「トレーシア」がTBS系ドラマ『リコカツ』の劇中に北川景子さん演じる水口咲と永山瑛太さん演じる緒原絃一の2人の新居のセットとして採用されました。



TOPICS

「中期経営計画2023」策定

2022年3月期から2024年3月期までの「中期経営計画2023」を策定しました。国内人口の減少や、新型コロナウイルス感染症拡大がもたらした変化を踏まえ、利益重視の成長戦略のもと、「稼ぐ力」を強化し、持続的な成長に向けた土台作りの3カ年計画とします。

■業績目標

売上高 2,000 億円以上、営業利益 140 億円以上、売上高営業利益率 7% 水準

(単位：億円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (計画)	2024年3月期 (最終年度)
売上高	2,004	1,912	1,943	2,000 以上
営業利益	126	109	116	140 以上
売上高営業利益率	6.3%	5.7%	6.0%	7%水準

福岡・滋賀の物流センターに新設備を導入

ドライバー不足等で厳しい環境に対応するため取り組んでいる物流改革の一環として、福岡物流センターに無人フォークリフトを、滋賀物流センターに自動倉庫を新たに導入しました。



物流IT企業 CBcloud「PickGo」と連携

緊急で手配が必要な商品輸送車両について、配送時間とコストを削減するため、CBcloud 株式会社が運営する、配送マッチングプラットフォーム「PickGo」と連携を始めました。



水まわりって、大切だから
Takara standard

東京都の2ショールームをリニューアル

首都圏におけるリフォーム売上の拡大を図るため、東京都の新宿ショールームと東京大田ショールームをリニューアルしました。従来の「見て・触れて・納得」していただく場としての機能に加え、新宿ショールームは、お客さまご自身に自由に体感していただけるデジタルコンテンツを取り入れリアルとデジタルを融合させたショールームに、東京大田ショールームはリフォーム後の暮らしをより具体的にイメージしていただけるショールームに生まれ変わりました。



新宿ショールーム



東京大田ショールーム

全国各地のショールームをリニューアルオープン

9月10日(金)に大阪HDCショールーム、成田ショールーム(千葉県)がリニューアルオープンしました。見て、触れて、体感して、より良い生活空間を思い描きながら商品をお選びいただけるよう、各ショールームで地域の特性を打ち出しながら、さまざまなライフスタイルを表現した展示を充実させています。



成田ショールーム



大阪HDCショールーム

株式事務の取扱い

- | | |
|---|---|
| 1. 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 2. 定時株主総会 | 6月下旬 |
| 3. 単元株式数 | 100株 |
| 4. 期末配当金受領株主確定日
中間配当金受領株主確定日 | 3月31日
9月30日 |
| 5. 株主名簿管理人
同事務取扱場所

(各種お問い合わせ) | みずほ信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

●証券会社に口座をお持ちの場合 |

郵便物送付先
電話お問い合わせ先
お取扱店

お取引の証券会社等になります。

ご注意 未払配当金の支払、支払明細発行については、下記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。

●特別口座の場合

郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-288-324
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
みずほ証券株式会社 本店および全国各支店

ご注意 単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。
電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

- | | |
|------------|---|
| 6. 公告方法 | 当社ホームページに掲載
< https://www.takara-standard.co.jp/ >
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 |
| 7. 上場証券取引所 | 東京証券取引所市場第1部 |